

平成30年第3回定例会会議録

招 集 年 月 日	平成30年3月8日（木曜日）			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 議	3月20日 10時50分 島袋義範議長宣言			
閉 会	3月20日 11時15分 島袋義範議長宣言			
出 席 議 員 （ 応 招 議 員 ）	1	島 袋 義 範 議 員	7	渡久地 政 雄 議 員
	2	島 袋 勉 議 員	8	亀 里 敏 郎 議 員
	3	山 城 善 彦 議 員	9	知 念 一 邦 議 員
	5	内 間 広 樹 議 員	10	名 嘉 實 議 員
	6	知 念 一 吉 議 員	11	内 田 竹 保 議 員
欠 席 議 員				
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 島袋裕次君 主 査 知念一史君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	島 袋 秀 幸 君	副 村 長	名 城 政 英 君
	教 育 長	宮 里 徳 成 君	総 務 課 長	内 間 常 喜 君
	政策調整室長	宮 城 弘 和 君	建 設 課 長	金 城 和 廣 君
	教育行政課長	新 城 米 広 君	建 設 課 参 事	知 念 利 次 君
	会 計 管 理 者	宮 里 政 喜 君	農 林 水 産 課 長	知 念 吉 久 君
	公 営 企 業 課 長	東 江 民 雄 君	福 祉 課 長	亀 里 裕 治 君
	商 工 観 光 課 長	万 寿 祥 久 君	住 民 課 長	西 江 忍 君
	医 療 保 健 課 長	大 城 強 君	農 業 委 員 会 事 務 局 長	島 袋 英 樹 君
総務課長補佐	山 城 直 也 君			
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

平成30年第3回伊江村議会定例会議事日程（第7号）

平成30年3月20日（火）午前10時50分 開 議

日程	議案番号	件名
第1		予算審査特別委員会委員長の報告について
第2	議案第9号	平成30年度伊江村一般会計予算（討論・採決）
第3	議案第10号	平成30年度伊江村診療所特別会計予算（討論・採決）
第4	議案第11号	平成30年度伊江村国民健康保険特別会計予算（討論・採決）
第5	議案第12号	平成30年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算（討論・採決）
第6	議案第13号	平成30年度伊江村水道事業会計予算（討論・採決）
第7	議案第14号	平成30年度伊江村船舶運航事業会計予算（討論・採決）

○ 議長 島袋 義範 君

ただいまから、第3回伊江村議会定例会13日目の会議を開きます。 (開議時刻10時50分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程に入ります。

日程第1 予算審査特別委員会委員長の報告について、議案第9号 平成30年度伊江村一般会計予算から議案第14号 平成30年度伊江村船舶運航事業会計予算までの6件の委員長報告について、議題とします。

お諮りします。本案6件に関する委員長報告は、お手元に委員会審査報告書を配付したとおりであります。会議規則第41条第3項の規定により、委員長報告を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって委員長報告は、省略することに決定しました。

日程第2 議案第9号 平成30年度伊江村一般会計予算の討論を行います。

まず、原案に反対する者の発言を許します。

10番 名嘉 實議員の登壇を許します。10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名嘉 實 議員

平成30年度一般会計予算(案)に反対する立場から討論を行います。

本予算案は、総額64億3,500万円、前年度56億9,000万円に比べ、7億4,500万円、13%の増となっております。その主な要因はハイビスカス園整備事業で、4億2,789万円の増、村営住宅建設に伴う1億7,489万円の国庫支出金2億489万円の増、西小学校教員宿舍建設に伴う県支出金9,461万円の増、繰入金1億1,900万円の増、村債7億4,500万円の増によるものです。村債では、Jアラート整備に伴う費用の充当のために、一般単独事業債が550万円計上されましたが、Jアラートによる警戒情報の乱発は、国民を惑わす以外、何の効果もなく国民に不安感を与え、軍事力増強のために悪用されていることが指摘されています。国が運用するシステムに村単独事業債を充てることは納得できません。この起債は撤回すべきだと考えます。

歳出は、総務費でマイナンバー発行のための委託料が計上されていますが、すべての国民の個人情報を国が掌握し、丸裸にする制度といわれるマイナンバーカードの発行状況は、現時点で対象者4,599人のうち537枚、発行率は11.7%にすぎず、88.3%の村民がカードの必要性を考えていないことを立証しています。すべての国民に背番号をつけるマイナンバー制度は、即刻廃止すべきだと考えます。

基地問題を担当する企画費では、職員の時間外手当は予算計上されておられません。米軍の訓練の形態や被害の状況を把握するなど、昼夜の別なく訓練する米軍相手の仕事には、昼夜の区別がありません。時間外手当も支給すべきだと考えます。国会での残業代ゼロ法案も廃案になりました。今議会の一般質問でも取り上げられた職員の働き方の改善の一つとして、すべての部署で時間外労働に対する措置をとるべきであります。

民生費では、国保会計繰出金に6,796万2,000円が計上されております。国保会計では、このうち法定外繰入(その他一般会計繰入金)4,000万円繰り入れすることによって、国保税率は据え置かれました。

平成29年度当初予算では8,000万円、決算では6,000万円の繰り入れでしたが、今後とも法定外繰り入れを実施し、高すぎる国保税の抑制を図るとともに、国に対し国保会計への負担増を求めていくべきだと考えます。介護保険広域連合負担金(共通経費)は、平成29年度8,945万7,000円から、9,904万7,000円へ、前年度比959万円、10.7%の増となっています。一方、平成30年度から3年間の第7期介護保険料は、所得段階の基準額第5段階で、前年比前期比8万9,457円から9万9,047円へ、年間9,590円、6.4%引き上げられました。所得段階1から12段階すべてで引き上げられております。保険給付費が上昇すればすほど負担額が上昇する介護保険財政の仕組みを変え、国庫負担率を引き上げるべきだと考えます。子育て支援事業として、全入所者の保育料の一律2分1軽減と、子どもの医療費助成の助成対象を高校生まで拡大したことについては、

評価するものであります。子ども医療費の窓口負担がすべての医療機関で早期に実施できることを望むものであります。

農林水産業費は前年度比5億2,800万円の増となっておりますが、ハイビスカス園整備事業費の増が主な要因となっております。畜産業費で酪農家に対する補助金が計上されておりますが、経営危機に直面している酪農家に対する支援の強化を求めるものであります。土木費では、村営団地の建設費が計上されました。高い家賃の支払いにあえぐ村民に歓迎される施設です。村営住宅のさらなる拡充を求めるものであります。住宅リフォーム支援事業費も継続されました。村単独事業で始まったこの事業は、今までは国、県からの補助もつくようになりました。年度によって利用度は違いますが、継続して実施するべきだと考えます。

教育費では幼稚園費で、幼稚園増改築費が計上されました。幼稚園の2年保育については、保護者の意見を十分に聞き運営していくべきことを求めるものであります。人材育成会の貸与事業について、施政方針では村に戻り、仕事に励むなど、村に在住している期間の返済金を減額措置する返済減額型奨学金制度を導入することが表明されました。この制度は村に在任する期間という縛りをかけたものです。この制度は村外で働くすべての貸与者に適用すべきだと考えます。そうすることによって、貧困の連鎖を断ち切る一助になると確信します。給付型奨学金制度については、世界一高いといわれる教育費の負担軽減を国に強く求めています。

総務費では、自衛官募集業務委託金が、本予算案にも計上されました。政府は北朝鮮の脅威をあおり立て、敵機種攻撃能力を高めるため、護衛艦「いずも」をステルス性の高いF35Bが運用できる攻撃型空母に改修する経費や、巡航ミサイルの導入、欠陥機オスプレイの導入、ステルス戦闘機F35Aの導入計画、ほかアメリカから言われるがままに兵器を買い付け、軍事費は過去最高を更新する前年度比660億円増の5兆1,911億円計上されました。自衛隊は海外で米軍とともに戦争できる国にするための憲法改悪も企てられております。戦争になれば、真っ先に狙われるのは、基地のあるところだということを伊江村民は過去に体験しました。この地球上に、いかなる戦争も起こしてはならないことを宣言した「非核平和村宣言」の立場を堅持する上でも、自衛官募集業務費は返上すべきです。軍事費を削減し、大富豪への課税を引き上げれば、社会保障費も確保できます。

以上で、平成30年度一般会計予算案に反対する討論とします。

○ 議長 島袋義範君

休憩します。

(休憩時刻11時02分)

再開します。

(再開時刻11時03分)

次に、原案に賛成する者の発言を許します。

5番 内間広樹議員の登壇を許します。5番 内間広樹議員。

○ 5番 内間広樹議員

平成30年度伊江村一般会計予算(案)に対し、賛成の立場から討論を行います。

村民との対話による協働の村づくり、基本姿勢のもと互いに支え合い、誇りをもって豊かな気持ちで暮らし続けられる村づくりの実現に向け、主要施策が示されました。農林水産業、商工観光産業の振興、学校教育環境の整備と学力向上及び生涯学習の推進、住民福祉の向上、子育て支援、医療の確保と保険の充実、自然環境の保全、生活環境の充実、道路、住宅等の整備、防災行政と緊急対策、情報基盤の充実、基地行政等々の施策に即したきめ細やかな事業計画、予算編成となっております。前年度予算額56億9,000万円に対し、平成30年度予算額は64億3,500万円となっており、前年度比13.09%の増額となります。主な要因は、ハイビスカス園整備事業、西小学校教員宿舎整備事業、住宅建設事業、第2城山団地、リリーフィールド公園整備事業、村立幼稚園増改築整備事業などの整備事業の増によるものであります。

村当局の予算獲得能力、事業計画、執行能力の高さを示すものであります。また、全児童を対象とした保育料を2分の1に軽減する子育て支援策は、子ども・子育て世代の負担軽減が図られる、喜ばれることと思うところであります。福祉政策において、新規事業で高齢者生きがいづくり補助金、後期高齢者臨時特別生活支援金、また高齢者祝い金の拡充、子ども医療費助成を高校生まで拡充など、盛り込まれております。事業増または多様化する社会情勢、村民ニーズに対応する業務の範囲も幅広いこととなると思いますが、連携を密にし職員一丸となり、職務に邁進していただきますようお願い申し上げ、64億3,500万円の平成30年度予算案に対し、賛成討論といたします。

○ 議長 島袋義範君

ほかに討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

これで討論を終わります。

議案第9号 平成30年度伊江村一般会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。〔起立多数〕

起立多数です。したがって議案第9号 平成30年度伊江村一般会計予算は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第3 議案第10号 平成30年度伊江村診療所特別会計予算、討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第10号 平成30年度伊江村診療所特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第10号 平成30年度伊江村診療所特別会計予算は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第4 議案第11号 平成30年度伊江村国民健康保険特別会計予算、討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第11号 平成30年度伊江村国民健康保険特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第11号 平成30年度伊江村国民健康保険特別会計予算は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第5 議案第12号 平成30年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算、討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第12号 平成30年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第12号 平成30年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第6 議案第13号 平成30年度伊江村水道事業会計予算、討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第13号 平成30年度伊江村水道事業会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第13号 平成30年度伊江村水道事業会計予算は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第7 議案第14号 平成30年度伊江村船舶運航事業会計予算の討論を行います。

まず、原案に反対する者の発言を許します。

10番 名嘉 實議員の登壇を許します。10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

平成30年度船舶運航事業会計予算（案）に反対する立場から反対討論を行います。

本予算案にも米軍の航送計画が盛り込まれております。平成29年度予算案の審議で米軍を一般旅客とみなせないことを主張し、反対討論を行いました。本予算案の質疑では、運賃を払ってれば、米軍も一般旅客であり、乗船を拒否することはできないとの答弁でした。

米軍は、機関砲や機関銃を装備した高機動装甲車なども航送していますが、爆発物を積載しているかどうか点検することは実質不可能な状態です。迷彩服を着た米兵を運賃を払ってれば、一般旅客だという言い分に、私は同意できません。船舶運航事業会計から米軍の輸送計画を削除することを求め、平成30年度伊江村船舶運航事業会計予算案に反対する討論とします。

○ 議長 島 袋 義 範 君

次に原案に賛成する者の発言を許します。

5番 内間広樹議員の登壇を許します。5番 内間広樹議員。

○ 5番 内 間 広 樹 議員

平成30年度伊江村船舶運航事業会計予算（案）に、賛成の立場から討論を行います。

就航より26年を迎えるフェリー「ぐすく」も、今年5月末までの運航となり、これまで村民生活を支え、村産業振興に大きく寄与してきました。

7月から新造船就航に伴い売却される「ぐすく」は2億7,270万円にて、落札されたことは、これまで船舶職員の日ごろからの整備が行き届いていたことの現れだと、高く評価されるものであります。現在、離島海運振興株式会社にて進められている就航予定の新造船「ぐすく」は旅客定員700人となり、フェリー「いえしま」とバランスのとれた運航体制で、多くの利用者に喜ばれることと思います。

沖縄振興特別推進交付金事業の離島住民交通コスト、負担軽減事業も村民の移動コスト軽減になり、大変喜ばれている事業であり、今後も継続が望まれる事業であります。

周年5航海については、調査を業務委託しており、調査結果を踏まえ、慎重な検討が必要とのことから、議会においても注視をしていきたいと思っております。今後とも海事職、企業職共同のもと、安全運航を最優先に職務に邁進していただきますようお願い申し上げ、8億628万2,000円の平成30年度伊江村船舶運航事業会計予算案に賛成の討論とします。

○ 議長 島 袋 義 範 君

これで討論を終わります。

議案第14号 平成30年度伊江村船舶運航事業会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は、可決です。

本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。〔起立多数〕

起立多数です。したがって議案第14号 平成30年度伊江村船舶運航事業会計予算は、委員長報告のとおり可決されました。

次にお諮りします。本定例会において議決された案件について、その字句、数字、その他整理を要するものについては、その整理を議長に一任されたいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。

したがって、その字句、数字その他の整理は、議長に一任することに決定しました。

これで本日の日程は、全部終了しました。

会議を閉じます。

平成30年第3回伊江村議会定例会を閉会します。

(閉会時刻11時15分)

地方自治法第123条第2項の規定に基づき
ここに署名する。

伊 江 村 議 会

議 会 議 長 島 袋 義 範

署名議員（5番） 内 間 広 樹

署名議員（6番） 知 念 一 吉